

2008年9月1日

報道関係各位

愛知県豊田市に自動車部品物流センターを新設 小型風車の風力発電システムを導入し、環境にも配慮

自動車部品物流大手の株式会社バンテック(本社:横浜市、山田敏晴社長)は、愛知県豊田市に自動車部品物流センターを新設いたしますのでお知らせします。新物流センターの名称は「バンテック豊田物流センター」で、センターの延床面積は約17,600平方メートル。グループ企業の株式会社バンテック東海ロジ(本社:愛知県名古屋市)が従来、名古屋市と岡崎市で運営していた物流拠点(2箇所)の機能をこのセンターに集約します。新物流センターは用地・建物を賃借し、2008年10月に業務を開始する予定です。主な業務内容は、既存の各拠点が手掛ける自動車メーカー向けの納入代行や部品・資材保管で、当社の得意とする自動車部品物流分野での業務拡大を目指します。

また、新物流センターでは当社初の試みとして、環境への配慮を目的として敷地内に風力発電システムを導入し照明器具(敷地内街路灯)の電力補助に使用するほか、省エネ効果のあるインバーター方式の空調、照明を採用するなどのエコ対応を行っております。

詳細は以下のとおりです。

記

【新物流センターの概要】

- 名 称 バンテック豊田物流センター
- 所 在 地 愛知県豊田市堤本町落田1番1
- 敷地面積 約17,100平方メートル
- 延床面積 約17,600平方メートル(2階建て、貨物エレベータ3基、垂直自動搬送機3基)
- 竣工予定 2008年9月(同年10月から稼働開始)
- 業務内容 自動車部品の納入代行、部品・資材保管

【環境設備の内容】

- 目 的 敷地内街路灯の電力補助
- 導入設備 小型風車(風力発電システム) 5台

【集約対象拠点】

拠点名	敷地面積(m ²)
名古屋営業所(名古屋市)	3,494.17
岡崎物流センター(岡崎市)	12,114.48
合計	15,608.65

以上